

CORAL REEF



CONTENTS—

★Coral Diary

~とある年末の一日~

★「広場まつり」への参加

★ギャラリーショップ

だより

★2024 コーラルカレンダー



CORAL REEF Vol.07

発行元 社会福祉法人ラフト コーラル

〒274-0065 千葉県船橋市高根台 6-27-10

TEL/FAX 047-401-6460

編集人 土屋 滋朗

2023年12月31日 発行

Vol.07

Coral Diary ~とある年末の一日~

コーラル管理者 土屋滋朗

12月△日

7:00、目覚ましのアラームを止め、スマホをたぐり寄せる。布団の中で今日の天気を確認。くもり、最高気温10℃。今シーズン一番の冷え込みだ。上着の下にしっかりセーターを着込んで家を出る。送迎車に乗り込みエンジンをかけると、迷わず暖房を入れた。

利用者さんの家に到着し、インターホンを鳴らすと半袖姿で玄関から現れるYさん。思わず「わあ、寒そう」と呟くと、すみませんと言いながらお母様も苦笑している。

午前中は印西の浦幡新田公園までドライブ。車から外を眺めていたSさん「あっ、鳥が柿の実たべてる、ほら」と窓の外を指さす。熟れた柿が枝の先っぽにぶら下がり、ヒヨドリが一羽やってきてついでにいた。すっかり冬の風景。

Oさんはドライブ中、昨日の晩ごはんの報告をしてくれる。「昨日はね～、ホネたべた！」え、骨!?聞き間違いかと思ったが、何度もホネ、ホネと繰り返すOさん。真相を確かめるべく、連絡帳に書いてお母様へ報告。

公園に着いても気温は上がらず、ひたすら寒い。みんな少しでも体を温めようと、足ぶみしたりストレッチしたりしている。そんな中、おもむろに芝生へ仰向けに横たわるYさん。ウケ狙いなのか素でやっているのか、判断が難しい。髪の毛や背中を落ち葉だらけにして、笑っている。

Kさんは、数ヶ月ほど前からわたしの顔をまじまじとぞき込んで「ミッキーマウスのお顔みたい」と言ってくる。1ミリも共感できない(似ていない)ので毎回反応に困るが、それを伝えてくる時のKさんはいつもニコニコの笑顔だ。

公園をあとにして、コーラルへ戻る車内は静かだった。

昼食を終えた人から休憩や自由時間に入る。Hさんは個室で仮眠をとるのが習慣だ。職員が用意した毛布をかけ、ハンカチで顔を覆い遮光して眠る。「ハンカチを顔にかけてください」と言うので顔の上に乗せると、うらおもてが逆だと言う。言われた通り、ハンカチをひっくり返して乗せ直すと「これでいいです」と言ってくれた。ハンカチの下からおやすみなさい～と声がする。「ごゆっくり」と声をかけてHさんのものを去る。

Yさんの様子がちょっとおかしい。コップに水を汲んで階段の途中に置いている。罌を仕掛けているのだろうか。すぐに回収。ハンドソープにも水を注ぎ足している。石鹸の泡をしゃばしゃばにするつもりだろうか。ハンドソープの容器を一旦しまうと、眉間にしわを寄せて抗議の表情。

今朝、半袖で出てきたYさん。公園で大地と一体化していたYさん。少し落ち着かないようなので、気晴らしに外へお誘いする。ちょうど、商店会の集金を役員さんの家に届けに行く用事があったのだ。

外は相変わらず寒い。笑顔でゆっくりとYさんは歩く。役員さんの家の前まで来ると、Yさんはその場にしゃがみ込んだ。用事が済むまでそうやって待つつもりらしい。インターホンを2回押すも誰も出ず。残念、留守のようだ。Yさんは気にも留めず、立ち上がると来た道を引き返した。

帰りの支度を終え、各々自席で送迎車への誘導を待っている。Fさんは音の出る絵本を耳に当て、童謡『あめふりくまのこ』を聴いている。ふと後ろの席のTさんを見ると、Fさんの絵本から流れる童謡に合わせ、ノリノリになって体を揺らしていた。

夕方、送迎から戻り、いつものコンビニでホットコーヒーを買う。いつからか、年配の店員さんがわたしを見ると声をかけてくれるようになった。

「お仕事ご苦労さま。今日はもうお帰り?」「いやあ、これからもうひと仕事…」なんて答えながら、こなささいなやりとりが妙に沁みる年の瀬である。

いま、一日の業務を終え、こうしてパソコンに向かって今日という日を振り返っている。なにげない、記録しておかなければいつの間にか記憶から抜け落ちてしまいそうな、そんな一日。でも、なんてかけがえのない一日なのだろう。

~~~~~  
ただ過ぎていくだけの日々の中にもたくさんの宝物のような瞬間があり、そんな瞬間がいくつも重なり合って、いまのコーラルが存在しているのだとあらためて実感します。たくさん笑った日も、そうでなかった日も。モヤモヤした日も、辛かった日も。すべてが等しくかけがえのない一日であり、そしてまた、いずれ忘れ去られていくであろう未来の日々を思いながら、これから先も、目の前の瞬間を大切にしていきたいと思ったのでした。というわけで、

2024年のコーラルも、どうぞよろしくお祈りします!

<後日談>Oさん家の晩ごはん「ホネ」とは、なんと「おでん」のことでした!

いやホント、ホネとしか聞こえなかったんですよ～!(汗)



# ギャラリーショップだより

## 【委託販売開始のお知らせ】

コーラルの作品たちが、コーラルを飛び出して新たな場所で販売されることになりました！

場所は、京成佐倉駅近くの MAISON SORCIER(メゾンソルシエ)さん。ヴィンテージボタンを使用したアクセサリーを手作りして販売するお店です。佐倉周辺を訪れた際には是非お立ち寄り下さい。見学だけでも歓迎だそうです。お店に駐車場はありませんが、店舗前にコインパーキングがあります。

コーラルの作品がより多くの方に知っていただけますように。

\* MAISON SORCIER→佐倉市栄町 9-1

\* 営業日/主に金、土、日曜日の 12時～18時 (不定休)



## 【2024 コーラルカレンダー販売開始のお知らせ】

# 2024 CORAL CALENDAR



今年もこの季節がやってきました。そう、師走。1年のはやさに驚き、来年はどんな年になるだろうかと思いを馳せる、そんな季節。

一家に一冊(と言わず、何冊でも!)、コーラルカレンダーはいかがでしょうか!?

ここだけの話。気付かれる前に、先にごっておきます…。表紙の CALENDAR の綴りが間違っているということも…。

いいや、間違っただけじゃない!

介護のケア=CARE とかけて、

## ケアレンダー

ということで、ひとつよろしく…!

※詳細は次ページ

# コーラルオリジナルカレンダー つくりました。



Artist: 國吉巧耶 青木雄一郎 楠元征樹 藤田晋也 藤田享佑 三瀬爽輔 西山和樹

高橋明宏 湯浅晴 日下孝子 御代貴之 染谷優子 (1月~12月順)

北綾乃(表紙)

Font: 鈴木遥介(1月) 國吉巧耶(2月、4月、5月、9月、11月)

三瀬爽輔(3月、6月) 中島由衣(7月、8月) 楠元征樹(12月) **A4判 ¥1,000**

